

事務事業マネジメントシート(令和 4年度実績と令和 5年度計画)

令和 5年 6月 6日 更新

事務事業名		合志市電子ライブラリー事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康		所属部	市長公室	課長名	佐藤 美和
	施策	1	市民参画によるまちづくりの推進		所属課	企画課	担当者名	大久保 志穂
	施策の柱	1	地域づくり(まちづくり)人材の育成		所属班	企画広報班	(内線)	1253
予算科目	会計一般	款	項	目	事業連番	根拠法令		
		2	1	11	11806			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 4年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (4 ~ 7 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	GIGAスクール構想により、児童・生徒一人一人にタブレット端末が配備され、オンラインによる学習の機会が増加した。児童・生徒は配布されたタブレット端末で、新聞記事や写真を活かしたデジタルコンテンツを閲覧することができ、かていでの自学自習や親子でも学び、また、学校での授業に活用されるものとなっている。
【業務の流れ】	児童・生徒及び教職員にアカウントを割り当て、コンテンツを配信する。 また、独自コンテンツを作成することができるので、関係課と協議の上、独自コンテンツを作成する。 配信開始は令和4年12月。独自コンテンツを含む本格配信は、令和5年4月から。 ※事業を3年間実施し、成果目標を達成しないときは事業を休・廃止すること (R4. 7. 22政策推進本部会議にて決定)
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	市議会からタブレットの活用推進を要望されている。また、市民意識調査では、保護者より家庭学習の一助となるものの導入の要望もある。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分: 新規
① 手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動) (DO)	5年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
タブレット端末を所有する小中学生(小4~中3)及び教職員を対象に(対象者: 5,640人)、新聞の記事・写真を基に作成したコンテンツの配信を行った。令和4年12月に合志楓の森小学校において運用開始式を実施。また、今後学校で電子ライブラリーの利活用ができるような市独自コンテンツ(ふるさとカルタ、合志市の文化財、住みやすい街)を作成した。	電子ライブラリーの情報配信	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
→ イ コンテンツの更新回数	件	【拡充事業】令和4年12月より配信開始した電子ライブラリーの保守管理委託料の増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
児童・生徒 小4~中3	→ ア 児童・生徒数(小4~中3)	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
コンテンツを視聴することで、家庭学習や授業での学びを豊かにする	→ ア 年間アクセス回数	回
	→ イ 子どもの地域への関心度が向上したと感じる保護者の割合(保護者アンケート)	%
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 7年度
市民一人一人が積極的に社会参画できる場をつくり、まちづくりに参加する。		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	4年度 目標(当初予算)	4年度 実績(決算)	5年度 目標(当初予算)	6年度 予定	7年度 見込	見込
① 活動指標	ア 件				4	3	12	12	12	
	イ									
② 対象指標	ア 人				4,793	5,057	4,820	4,850	4,980	
	イ									
③ 成果指標	ア 回				20,000	5,443	60,000	65,000	70,000	
	イ %				60	0	70	80	80	
投 入 費 量	財 源 内 訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円				3,410	5,500	5,500	5,500
		(A) 事業費計	千円			0	3,410	5,500	5,500	5,500
		(A)のうち指定経費	千円			0	0	0	0	0
	(B) 人件費計	(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人			4	3	4	4	4
延べ業務時間		時間			220	250	100	100	100	
(B) 人件費計		千円			876	951	398	398	398	
トータルコスト(A)+(B)		千円			876	4,361	5,898	5,898	5,898	

事務事業名	合志市電子ライブラリー事業	所属部	市長公室	所属課	企画課
-------	---------------	-----	------	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は4年度の事後評価、ただし複数年度事業は4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 12月に配信したときは、アクセス数は多かったが、それ以降は、減少傾向であった。
	② 5年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 学校での利活用支援を行うと、児童・生徒が興味関心を示し、コンテンツにアクセスする回数が増える。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 始まったばかりの事業なので、成果がでるのは数年かかる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (CHECK)

配信して数カ月しかたっておらず、独自コンテンツも年度末に完成したばかりなので、事業の効果が現れるのは、令和5年度以降になる。令和5年度は、学校での利活用支援を行い、子どもたちが適正な情報を得ることで、地域を学べる教材が身近にあることを習得する予定である。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上			○																		
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						